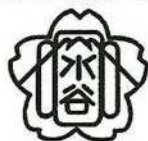


目指す学校像「教師が、児童が、気力に溢れ、真剣な眼差しと笑顔に満ちた学校」



みずたに

9月号

令和7年8月25日

同じベクトルで

新しい学期がスタートしました。今学期も本校の教育活動へのご理解ご協力をお願いいたします。

さて、本校では、年度当初より非認知能力を醸成する活動として『3つの行い』を推進しております。1学期終業式の際に、子どもと一緒に評価した結果を踏まえて振り返ってみますと、

① 時を守る(時間・時刻を守る)……人を大切にすること

ほぼ全ての子ども達が時計を見て、予鈴を聞いて行動できているように感じています。2学期以降も継続して行ってほしいです。

② 場を清める(ぴかむく清掃・整理整頓)……人のために尽くすこと

- ・ぴかむく清掃については、学年が上がるにつれてよくできているように感じます。建物の構造上、本校の階段付近は埃が溜まりやすく、汚れが目立つこともありますが、掃除担当の子ども達は毎回、端から端まで丁寧に清掃してくれています。
- ・整理整頓、清潔な環境については、残念ながら、まだまだ課題があります。2学期以降は、各自が意識するとともに、周りへの思いやりや気遣いができるようになってほしいなと思っています。
- ・靴そろえについては、お昼の放送で踵がしっかりそろっている学級を不定期に発表していることもあり、定着してきました。ご来校の際は是非ご覧になってください。

③ 礼を正す(挨拶・返事)……人と仲よくなること

- ・挨拶については、自分から進んでできる子が増えてきました。今後は、来校者や地域の方々にも進んで、気持ちのいい挨拶ができるようになってほしいと思っています。
- ・返事については、50%位の達成度のように感じます。時と場に応じた声量で、相手に伝わる返事ができるよう願っております。

以上が校長からみた感想です。

この時期に『3つの行い』を身に付けておくことは、大袈裟にいうと、幸せな人生を歩むための礎となるものであると私は考えます。本校では常々職員に「率先垂範を!!」と話をしております。是非、ご家庭でも地域でも同じベクトルで未来のある子ども達を育ていけたら幸いです。ご理解ご協力をお願いいたします。